

■浅川巧 朝鮮民芸のなかに民族文化の美を発見し、日本民芸運動の源流となったが、早世、朝鮮人に惜しまれた。

あさかわたくみ

足尾鉦毒始・1891＝ 山梨県北巨摩郡で、農業兼紺家の次男に生まれる。父は誕生前に死去。

男まさりの母の手と、祖父母の慈愛を受けて育つ。

日清戦争始・1894＝ 3歳：

八幡製鉄始・1897＝ 6歳：尋常小学校に入学。

ピアノ国産化・1900＝ 9歳：

田中正造直訴1901＝10歳：高等小学校に進学。可愛がってくれた祖父(有名な俳人)が死去、兄が父代わりの存在となる。

日露戦争終・1905＝14歳：卒業後、1年の補修科を経、

満鉄発足・・1906＝15歳：小さい時から木が好きだったこともあって、山梨県立農林学校に入学。終生の親友浅川政蔵と出会う。

韓国反日暴動1907＝16歳：_朝鮮陶磁器研究家兄伯教の影響で甲府のメソジスト教会に通い、受洗し、キリスト者となった。

伊藤博文暗殺1909＝18歳：山梨県立農林学校を2番で卒業、秋田県大館営林署に勤め、

国有林の伐採や植林に従事、生活を楽しんでいたが、

明治天皇没・1912＝21歳：

大正政変・・1913＝22歳：兄が京城の学校に赴任のため朝鮮に渡ったあとを追って、

第一次大戦始1914＝23歳：_朝鮮に渡って、朝鮮総督府の林業試験所に入り、養苗などに従事。この年、柳宗悦と会う。

植物学者中井猛之進と親交。朝鮮語の習得に努め、生活も朝鮮式にして行く。

民本主義・・1916＝25歳

：浅川政蔵の姉と結婚。*朝鮮を訪れた柳宗悦に民芸への目を開かせて行くように、朝鮮民芸のなかに民族文化の美を発見し、深く傾倒。日本民芸運動の源流となる。

ロシア革命・1917＝26歳

：長女が誕生。

本格政党内閣1918＝27歳：

ベルサイユ条約・1919＝28歳

：総督府発行の「朝鮮巨樹老樹名木誌」「樹苗養成指針」の実質的共著者。

原敬首相暗殺1921＝30歳

：妻が発病し、死去。娘を浅川政蔵に預ける。*朝鮮民族美術館のため募金する柳宗悦に協力、

水平社結成・1922＝31歳

：_判任官の技手となり、没するまでこの職にあった。

安倍能成とも交友。

護憲三派圧勝1924＝33歳

：会報に「苗圃担当の友に贈る」を発表。_ソウル(当時京城)に朝鮮民族美術館が開館。

治安維持法・1925＝34歳

：柳夫妻、河井寛次郎らと丹波に木喰仏の調査、河井の妻のいとこと再婚。

円本時代始・1926＝35歳

：誕生した娘が死去。

金融恐慌・・1927＝36歳：

植民地下にある朝鮮民族への温かい敬愛は、朝鮮人の信頼を得た。

世界恐慌・・1929＝38歳

：*初めての本「朝鮮の膳」を出版したが、

この前後、兄伯教は朝鮮八道にわたって、700近い窯跡を調査している。

満州事変・・1931＝40歳

：急性肺炎で、_没した。朝鮮の人たちが列をなして慟哭した。「朝鮮陶磁名考」。